

大阪ガスグループの歩み

お客さまと共に歩んだ成長の軌跡

「サービス第一」を社是に幾多の困難を乗り越えて

ガス燈の点灯に始まった大阪ガスグループのガス事業。社会や環境の変化の中で幾多の困難にぶつかりながらも、「サービス第一」を旨にお客さまのご要望に応え、厨房、給湯、暖房などの用途を開発してまいりました。



1900年～

1960年～

お客さまとの確かなつながりを企業価値向上の源泉に

地域に密着し、お客さまに寄り添い、ニーズに合わせた商品・サービスを提供することで、お客さまとの確かなつながりを築いてきました。そのつながりを源泉に、ガス事業から電力事業や暮らしに関わるサービスまで、事業領域を拡大し、企業価値の向上に努めてきました。

- 1897 資本金35万円をもって設立
- 1905 岩崎町工場竣工
ガス供給開始(年末お客さま数3,351戸)
- 1924 本社陳列場で定時料理講習会開始
- 1933 大阪ガスビルディング竣工
- 1940 西島工場操業開始



岩崎町工場
(現在の大阪市西区)



調理講習室



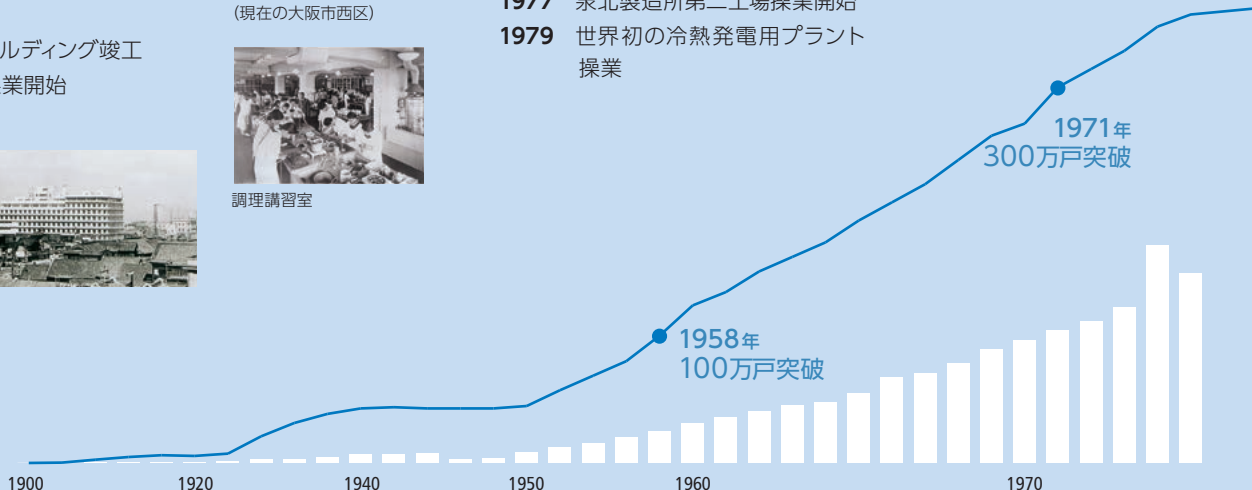
ガスビル

- 1970 千里中央地区で日本初の地域冷暖房事業開始
- 1971 泉北工場操業開始
- 1972 燃料電池ターゲット計画に参加
ブルネイLNG導入開始
- 1975 天然ガス転換開始(4,500kcal/m³から11,000kcal/m³)
- 1977 泉北製造所第二工場操業開始
- 1979 世界初の冷熱発電用プラント操業



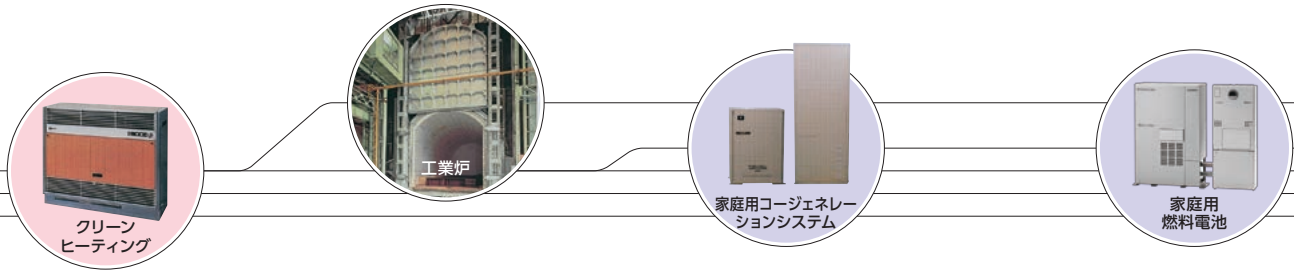
操業開始当時の泉北工場
(大阪府)

ガス取付
メーター数
の推移
ガス販売量
の推移



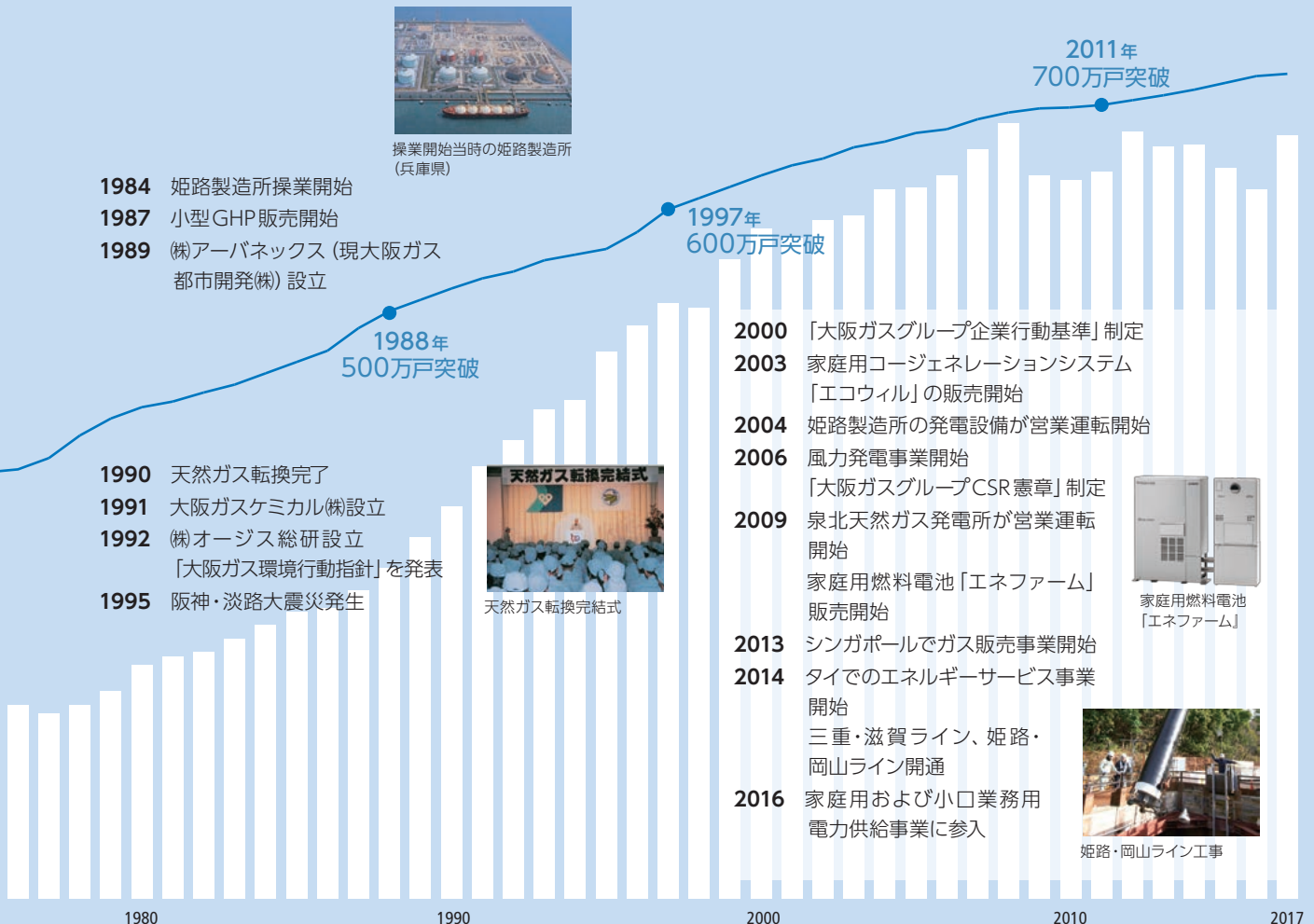
大阪ガスグループがガスの供給を開始したのは、1905（明治38）年のことです。それから110余年、日本が近代から現代へと大きく変貌を遂げる中で、幾多の試練と苦難を乗り越え、今日まで成長を遂げてきました。常にお客さまを第一とし、お客さまに寄り添ってご要望に応え続けることで、創業時のお客さまは3千戸でしたが、いまや約730万戸※になりました。その中で、ガス事業はもとより、電力事業、住まいに関わるサービスなどへと事業を拡大し、多様な商品・サービス・ソリューションを提供する企業グループへと発展してきました。

※ガス取付メーター数



1980年～

2000年～



操業開始当時の姫路製造所 (兵庫県)



天然ガス転換完結式



家庭用燃料電池「エネファーム」



姫路・岡山ライン工事